

としょかんししよ  
図書館司書の

# リバリリー



さく ごしよがわらしりつとしょかん  
作 : 五所川原市立図書館



よるの

おはなし会のおしらせ

11月7日22時30分から

◆今月のテーマは

「おいしい おさかな」

です



司書 リバリー



りばりー  
リバリーは、じょがわらしりつとしよかんの

おにわにすんでいる、ねこのおんなのこです。

きょうもぽかぽかおひるね。

とつてもいいきもち。







やがて、おひさまもゆっくりとしずんでいって、  
だんだんとくらくなくなってきました。

みんなが おうちに かえるころ、リバリーは

おひるねから おきて、おしごと<sup>りばり</sup>に でかけます。

リバリーの むかつたさきは、としよかんの

だれも しらない ひみつの くりぐち。





そのいりぐちを

りほりー

ぬけて、リバリーの

ろっかー

ロッカーへ。



そのなかにある『としよかんのかみさま』から  
もらった、『まほうのなふだ』をつけると…

り  
ぼ  
り  
ー  
リバリ―は、としよかんししよにへんしん！



そう、り  
ぼ  
り  
ー  
リバリ―はとしよがわらしりつとしよかんで  
はたらいているんです。



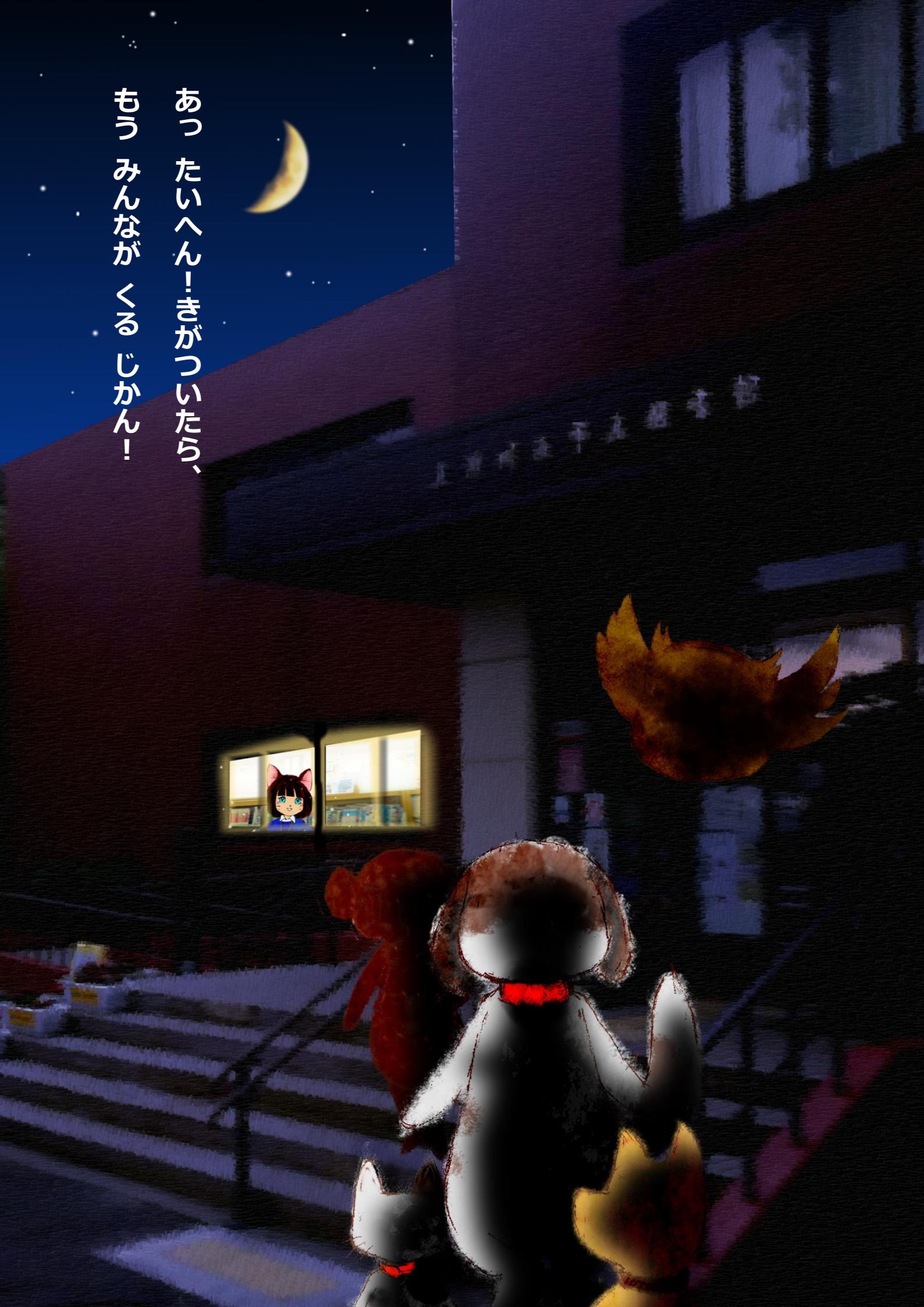
ししよにへんしんしたリバリーはおおいそがし。  
りばりー

よやくのほんをたしかめたり、  
ぽすとにかえってきたほんをたなにかえしたり…





あつたいへん！きがついたら、  
もうみんながくるじかん！







「いんぼんはー!」

ちあ いんやも、

どろぶつたちのための

よるのとしよかんの

はじまりです







にばんめは、おおきな

いぬのセトさん。

「やありバリー！。よやくしていたほんが

はいつたときいたんだけど」

「はい、ありがとうございます。」

すぐにもってきますね」





さんばんめは、やせつい

みけねこの<sup>ゆき</sup>ユキおばあちゃん。

「ねえリバー、うちのまぐにも

ほんをよんであげたいんだけど、

おすすめはあるかしら？」

「それでは、こちらはどうぞでしょう？」

おさかながかつやくするおはなし

ですよ」





よんばんめは、ふくろうのオルじいさん。  
おる

「じんばんは。とてもふるいほんをさがしているんだけど、

『もりのばんごん』っていうほんはあるかな？」



「じんばんは。はい、しよんじに

ありますよ。すぐにもってきますね」





ごばんめは、さいきん

ひっこしてきたあきたいぬの  
はむ  
ハムさん。

「はじめてほんをかりるんだけど、

どうすればいいかな？」

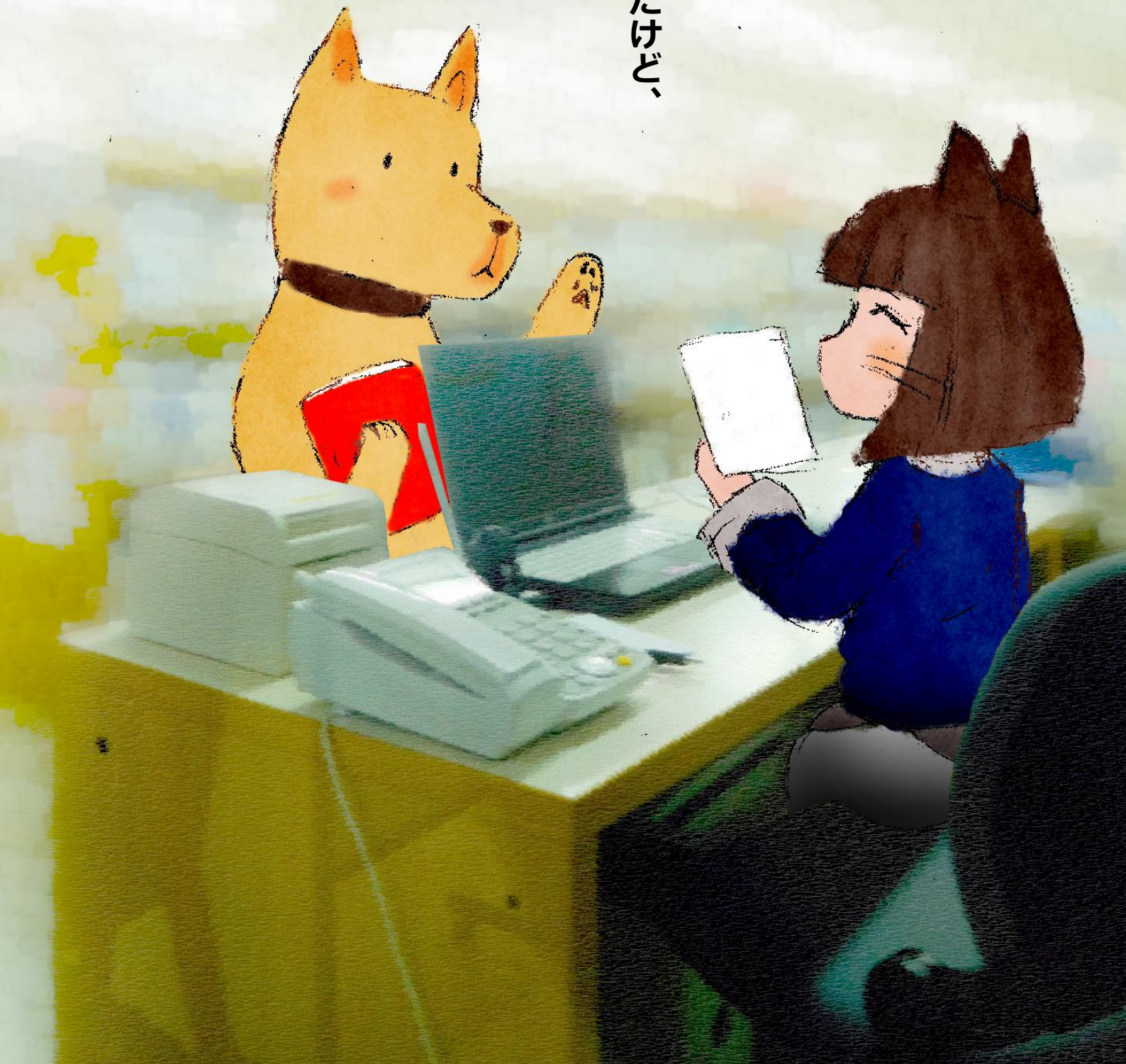
かあと

「では、かしだしカードを

つくりますので、こちらの

かみにあしあとをつけて

ください」





「あのねっ りぼりー リバリー、あのねっ」

もうすごいでとしょかんもおしまいになるじかん、

ほんをきれいにならべている りぼりー リバリーに、

ちっちなちっちなこえがきこえてきました。

みると、ちっちなちっちなくるねこの けい ケイちゃんです。

「どうしたの？さがしものかな？」

りぼりー リバリーがしゃがんでやさしくはなしかけると、

けい ケイちゃんは りぼりー やっぱり

ちっちなちっちなこえでいいました。

「あのねっ あのねっ

ふわっふわの…

ふわっふわの

たまごやきの えほん…

あるかなあ…？」





「おつ、ムンム」



「…うんうん」





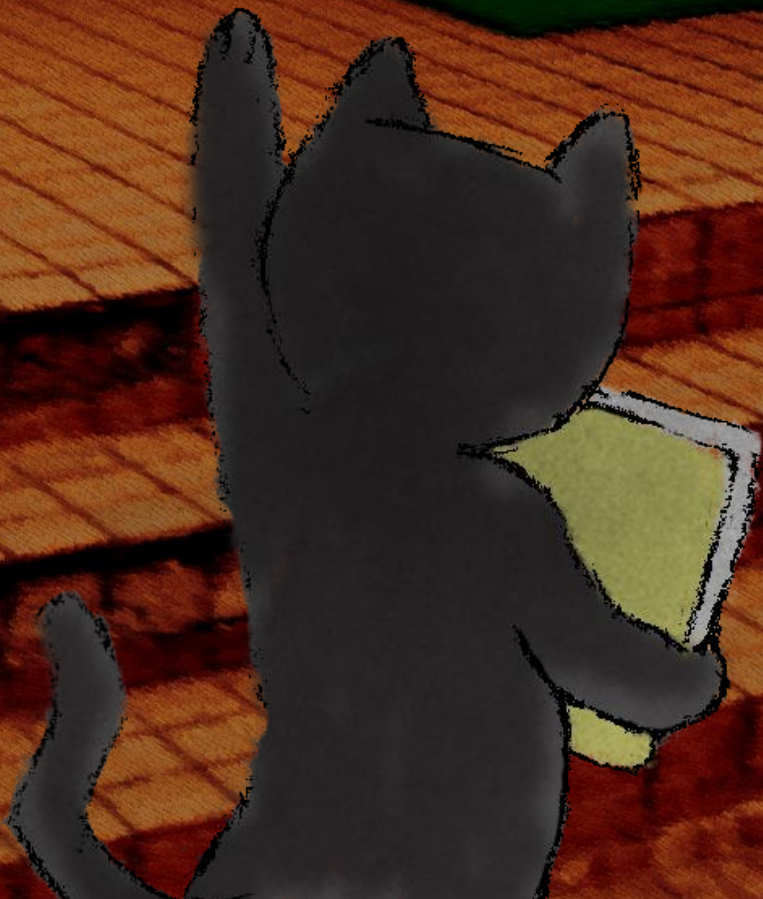
おひさまがまたゆっくりとのぼってくるん、

よるのとしよかんもおしまいのじかんです。

りばりー

ワバリー、おつかれさまでした。

おうちでゆっくりやすんでね。





ししよ  
～司書ってなあに？～

ししよ      ほん   ひと      であ      てつだ  
「司書」とは、本と人との出会いをお手伝いを  
しごと      ひと  
する仕事をする人たちのことです。

ほん      そうだん  
本のことでわからないことがあったら相談に  
のったり、どんな本を買うかを考えたり、  
としょかん   く   ひと      つか      ほん  
図書館に来る人たちが使いやすいように本を  
ならべたりします。そして、おはなし会や読書  
イベントなどをして、もっともっと本となかよく  
しごと  
なってもらうための仕事をしています。

図書館司書のリバー

作、発行：五所川原市立図書館 2017年7月

〒037-0046 青森県五所川原市字栄町 119 番地 Tel:0173-34-4334

この絵本は、五所川原市立図書館創立40周年事業の一環として製作されました。



